臺灣日日新報　夕刊
八月二十九日
夕刊定價一部二錢

雷州半島以西を廣西軍遂に占領
中央、廣東の兩軍を包圍の陣形で壓迫

【廣東二十八日發同盟】廣西軍の南路進出と共に廣西、廣東、湖南三省境に亙り全面的衝突が惹起されつつあるが、廣東軍側の情報に依ると二十七日夜來欽州、廉州、靈山一帶では激戰を展開中で二十八日午後に至るも續けられ、既に雷州半島以西を占領した第二路は大擧東進し二十八日化縣を占領、羅定方面の廣西軍と呼應し茂名、陽春、陽江一帶の中央、廣東兩軍を三面包圍の陣形で壓迫しつつあり、目下茂名の中央軍と激戰中である

數日中に廣東南部は廣西軍の手に歸せん
廣東軍三箇師を急派應援

【廣東二十八日發同盟】廣東軍當局發表に依れば鬱林方面より南下せる廣西第七軍は廣東省境を突破し二十五日廉江縣城を占領し雷州半島は今や危機に瀕し、一方欽白より南下せる廣西軍も二十七日合浦、北海に前進中と言はれる。數日を出でず廣東南部は廣西軍の手に歸せんとする形勢にあり、蔣介石氏は廣東軍三箇師を同方面に急派した

西江沿岸で激戰

【上海二十八日發同盟】當地に達した情報に據れば廣西軍は廣西南部より廣東省內西江沿岸方面に二十七日以來一齊に進出し目下中央、廣東聯合軍との間に激戰中であると

中央軍に應戰命令

【廣東二十八日發同盟】廣西軍の積極的南進に依り中央、廣東聯合軍との間に今や全面的衝突を展開せんとし戰局愈々重大化し來つたので蔣介石氏は二十八日中央、廣東兩軍最高首腦部を召集、廣西軍の進出對策につき協議した結果、二十八日正午を期し各路の中央軍に對し正式應戰命令を發した

臺拓設立委員會
廿四日東京會館にて、正面起立せるは挨拶中の永田拓相

中央黨部の策動
佛領事館の看板撤去を要求
事前工作をなした事も暴露

【漢口二十八日發同盟】成都日本總領事館の再開阻止に就て中央黨部が如何にその裏面で策動したかは既に明瞭なる事實であるが更に次の如き事實が判明しこれを暴露してゐる。即ち最近成都佛領事館に對し重慶駐在の外交特派員公署劉氏が特に中央の命なりと稱して佛領事館の看板撤去を要求し更に重慶佛領事館成都出張所としてならばこれを認める旨通告したため佛國側でもその眞相を調査中の儘今日に及んでゐる。右は我が總領事館の再開を拒絕し先手を打つた中央黨部の策動で外交官としての在住を許さずとの口實を作り我が總領事館の再開阻止の準備工作としたものである

邦人記者が蹶起
强硬決議を要路に打電

【上海廿八日發同盟】今次成都事件の突發に依り報道戰線の開拓中より貴き犧牲者を出し直接衝擊を受けた在支各地日本新聞通信記者團は其對策協議を行ひ、憤激の極一齊に起つた。即ち上海は二十八日、青島は二十七日、北平、天津、漢口の各記者團は二十八日大々的會合を開き協議の結果帝國政府の斷乎たる對策を要望する決議をなし有田外相並に外務要路に打電した

決議

今回の成都事件に關しては帝國政府は斷乎國民政府の責任を追及し且つ將來に於ける禍根の絕滅を期せられたし
右決議す

第二次滿蒙會議
來月末に開かる
再び滿洲里に於いて

【新京二十八日發】第二次滿蒙會議は愈々來る九月二十五日滿洲里に於て開催されるに決定した。右に付き滿洲國外交部は二十八日大要左の如く語つた

會議地に就ては滿洲國側は前會議に鑑み今回の會議は外蒙古內で開かれん事を希望したが外蒙側は會議に互つて提議した爲外蒙側は拒絕し續けたので我方は再び滿洲里で會議の開催方を提議し決定を見るに至り、境界劃定委員會及び境界紛爭處理委員會設置に關し討議することとなつた。會議に於ける滿洲國代表は興安北省長凌陞氏、外交部政務司長の四氏、外蒙側代表は外務次長サンブール・オチル及びイタエ・スルムの兩氏と決定した

日濠會商
愈よ開かる
友誼的雰圍氣裡に

【キャンベラ二十八日發同盟】日濠會商第一次會議は豫定の如く二十八日當地で村井、ガレット兩代表間に開始された、會談は頗る友誼的雰圍氣裡に進められ兩國間の通商問題を圓滿に解決すべき交涉的方法に就き意見交換を行つた、討議は今後數日間繼續される筈

一夜に二千名射殺
首都では右翼狩りに狂奔

【セヴイラ二十八日發同盟】マドリッドは今や食糧不足に陷り共產黨は右翼狩に狂奔し右翼と目さるる者は射殺されたもの一夜に二千を數へたこともある程で全く首都は恐怖時代にあると報ぜらる

矢野駐西公使
入國を試みん
情報蒐集に不便の爲

【東京二十九日發】二十八日矢野スペイン公使より外務省への公電に依れば公使一行は佛領サン・ジャン・ド・リューズに避難してゐるが情報蒐集に不便を感じ職務上不都合を來すこと多いので公使は近く館員とともにスペインへ再び入國を試みることとなつた

中川總督
新竹へ
卅一日自動車で

中川總督は杵山秘書官を隨へ三十一日午前八時官邸發自動車で新竹に向ひ新竹神社參拜後州廳、天然ガス研究所、海軍天然ガス實驗所、國際無線電話送信所受信所視察の上午後五時歸北の豫定

君主制樹立の可否
人民投票に問ふ
革命軍政府經綸發表

【ブルゴス二十八日發同盟】革命軍政府は二十八日早くも革命完成後の經綸を左の如く發表したが、君主制樹立の可否を人民投票に問ふ事を聲明した點に特に重要視さる

革命政府はスペインの政權を完全に掌握すると同時に暫定的に獨裁政治を確立し議會の解散並に全ての政黨結社の解散を斷行し、次でスペインの君主制樹立の可否を人民投票に問ふこととなろう、更に外に對しては特に[illegible]を發表する

臺北辯護士會の改組案ほぼ成る
九月上旬に總會召集

今春四月改正の新辯護士法施行と同時に改組を必要とされた臺北辯護士會の定時總會は去る五月末開催されたが、總會に了り臺北辯護士會改組草案は更に修正を要する事となり爾來修正は豫想以上に手間取つたが、最近に至りそれも完成に近付き且つ會自體の規則も遲れなきに至つたので臺北辯護士會は九月十日前後に再び總會を召集、新會則並びに新役員の決定をなす模樣である、而してこの役に於て安保會長の辭任は前後の事情より必然と見られ後任には有水辯護士が推されるのではないかと見られてゐる

その日その日

○り、國策檢討いささかお留守の形ち、それはソレ、これはコレだ
○とは言へ、彼の事件を普通の地方問題扱ひは出來ない、日標に抗日態度の根本是正
○世界を自由に觀察し自由に論評する任にある新聞人が、無政府狀態の下に暴民から虐殺される——
○上海邦人新聞記者團の蹶起は當然のこと、記者のもつ自由權の犯害でもある
○廣西軍と中央軍とはパチパチ始めてゐる、こんな兄弟喧嘩の間にまた何が起る事やら
○太平洋會議は、平素條り言ひ得ぬ問題や秘密をアケスケに論爭、案外面白い、大いにやる可し
○ユダヤ族なるが故に、無二無三迫害するナチスの鑑則は、人道的見地から再檢討もの
○飛力の統制强化だけが、唯一無二の大國策でもあるかの樣に
○米がとれ過ぎて心配だ——といふ樣な怪奇な年廻りは隱棲く、但俸給者や下層人は大助り
○農村の米作だけが特によく、勞働力も其方に吸集されて常傭者だ——とは企業家の一見解
○工業化の必要と安定作は言ふ迄もない、唯々農業の使命はソレだけに限らぬ事も亦事實
○島內に有夫の婦の不貞から挺いてとか殺人の事件となるのも如何に多いことよ
○婦人層へ、新しい道德的方面の活躍が期待される
○政界の中心話題・成都事件に集[illegible]

人事

▲岩木幹一郎氏（總督府[illegible]）二十九日[illegible]歸臺
▲後藤信太郎氏　二十九日[illegible]歸臺
▲三宅清水氏（[illegible]）[illegible]
▲[illegible]利氏（大倉土木高雄出張所長）廿九日來臺
▲小山[illegible]氏　[illegible]
▲[illegible]

無絃琴

關東の大地震が有つて以來今年は第十三年、九月一日は恒例による九・一の酒なし日であるが、この頃では九・一日だけは我慢するとして、その前に吞み溜をして置いたり、一日あけて二日に取り戾し吞みをしたりしてそろそろイイ無い事になりかけてゐる▲これではならぬと有つて日本禁酒會發りの昭和で東洋禁酒會議といふのが東京で開かれ、東洋各國からそれぞれ代表が集り、酒無し日を九・一だけでなく一年中やる樣にしたいとの趣旨から大いにデモるさうだ▲この會議に集る者は東洋の各民族からの代表者で、臺灣の高砂族からも出席する、北海人のアイヌ、樺太のギリヤーク、南洋からも土人の代表が出る筈で、ヤップ島のリカーツ、ポナペ島のアランショウ君等は既に東京に到着してゐるさうだ。

戀愛市場（85）

松波治郎作
宮田彌太朗畫

轉身（七）

「あらつ、龍子さん、いらつしやい、まあ、今夜は、水木先生も御一緒、お睦ましいのね」

おさだは、愛想がよかつた。

お睦ましい、と聞いて仙次の顏は、曇つた。

「こんな風姿して困りますでー」

小さい聲で、龍子に云つて、仙次は逃れようとした。

「仙さん、若い方の、かう云ふ所は淋々しいでせう」

わざと、大聲で 龍子は、さう云つた。おさだは、すぐと話を引き取つて、

「さうですとも、あたしなんか大好きだわ」

「さ、君、何も遠慮する事はありやしないよ、掛け給へ」

仙次にさう云つて、水木は、おでん鍋の前の椅子に腰を下ろした。

「先生、あちらの座敷の方がよくない」

「さうだ、さうしよう」

龍子の勸めで、水木は、向ふの日本座敷へ上つた。

「何か、あつたかいものと、お酒をすぐね」

龍子は、おさだに、さう云つてから、

「ああ忘れぬうちに云つとくわ、此の人が歸る時に、おでんを土産に一包みにして下さいな」

「いいえ、すぐ其處の工事場でせう、誰の方がいいでせう」

おさだは、仙次に聞いた。

仙次は、

「ありがたう存じます」

と頭を下げた。

「先生、此の人[illegible]」

酒が來ると、龍子は、水木に、先づ、から酌をした。

「さあ」

すると、仙次が、

「どうぞ、御遠慮なく頂ひます」

と云つた。

「酒に賦けなのかね？」

盃に注いでやり乍ら、仙次に水木は訊ねた。

「いえ、酒は、父が大酒家でしたから、飲めます」

「そんなら、大いにやり給へ、何なら今夜は奮發して貰ふように頼むさんに話してやるよ、僕が突然會つた親戚か何かになつてな、あはは」

「先生！」

龍子は、も一度、水木を呼んだ。

「先生は、本當に、此の人見覺えないんですか？」

「さ、あるやうで、無いやうだ、何しろ、僕は、あまり人に會ふので、よく顏を忘れるのでね」

「僕、花賣りだつたのです」

仙次は、自分で名乘つて出た。

「花賣り？」

じつ、と見た、水木は、

「さうだ、思ひ出した、公園で、君の花買つたことがあるぞつ！」

「先生！」

三度、龍子は呼びかけた。

「花だけでなく、先生は、此人に何かやりはしませんでしたか？」

水木が、さう云ふ龍子を、おかしなことを云ふ女だな、と眺めた時、[illegible]仙次は、

「僕が、僕が[illegible]たんです、[illegible]さい！」

と、[illegible]

飲み過ぎ食べ過ぎより起る！
下痢と腹痛に
よくきく
ヘルプ
何故？

▼下痢をするのは……不消化と腐敗作用とが原因であるから、ただの收斂劑で一時的に止めたのでは却つて口腸に害を殘す事がある、消化と殺菌作用を兼備せるヘルプの効能が必要

▼顏色の惡いのは……胃腸加答兒の爲め如何なる榮養物も下痢の爲に、營養の大部分を排泄せられ不知不識に血液が不足し氣力失せ顏色が惡くなるのである。

▼痩せて元氣なきは……胃腸加答兒のため營養不良となり自然と元氣がなくなるヘルプを用ゆれば胃腸の機能を整へ胃の消化を助け榮養の吸收力が旺盛ならしむ爲めに元氣恢復。

▼常夜に罹り易きは……常に胃腸が健全なれば恐ろしき病菌も體中にて死滅し得らるゝ事は已に醫學上の定說なり。

柏村博士創製

腸胃カタルの藥

ヘルプ

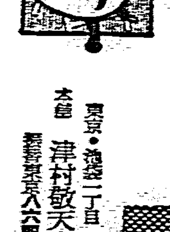
こんな時ヘルプ

■急性の下痢腹痛の時……八錠
■はてな腹工合が變だと思ふ時……四錠
■食後何となく腹工合の惡い時……三、四錠
■大便後何となく腹工合の惡い時……四錠
■旅行中には水あたり、食あたり、時候かはりに……三、四錠
■胃腸を害し易し時々……二、三錠の常用に健胃整腸に効あり

ヘルプの藥効

飲過、食過、食あたり、水あたり、寢冷、消化不良より起る……
くだりはら　はらいた
はきくだし　はらはり
はらなり　しぶりはら
腸カタル　胃カタル

定價　二十錠　三十錠　五十錠　[illegible]



全國各藥店にあり
東京・池袋二丁目
本舗　津村敬天堂

遭難の深川記者は本社の上海特置員

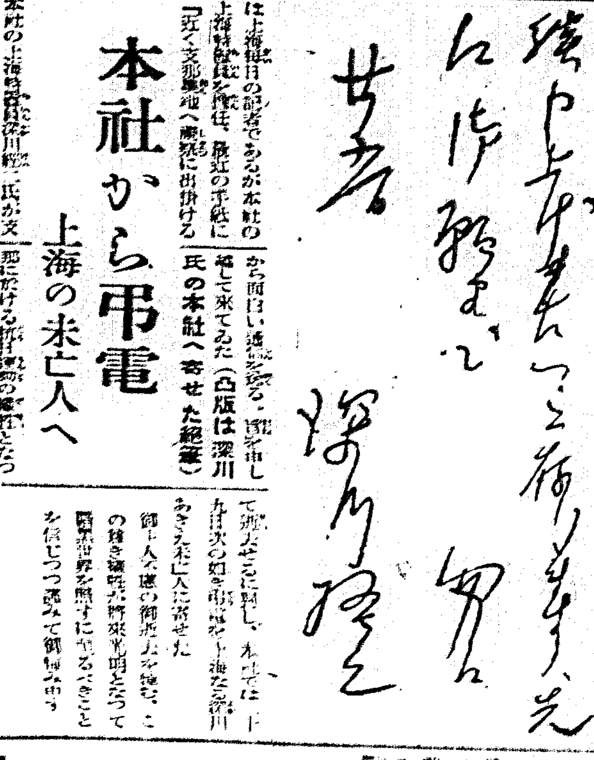
奥地通信を樂みに出發して　目指す成都で殉職

去る二十四日、成都に於て排日暴民の手にかかり大每記者渡邊洸三郎氏と與に非業の最期を遂げた上海每日記者深川經二氏は意外にも本社の上海特置員である事が判明した

本社では成都における遭難者の一人に深川經二氏のある事を知り、豫ねて同特置員が支那奥地へ入る旨の通知があつたので本名は多少違ふが念のため直に上海の深川氏夫人宛に電報を以て安否を照會したるところ廿八日深更に至り上海の深川あき夫人より

主人去る二十四日成都にて死去す、あきよ

との返電あり、成都における排日の犧牲者の一人が上海の本社特置員深川經二氏（經二にあらず）たる事が明白になつた、同氏は上海每日の記者であるが本社の上海特置員を兼任、最近の手紙に「近く支那奥地へ視察に出掛ける」から面白い通信を送る旨を申越して來てゐた（凸版は深川氏の本社へ寄せた絶筆）



本社から弔電　上海の未亡人へ

本社の上海特置員深川經二氏が支那に於ける排日運動の犧牲となつて殉職せるに對し、本社では二十九日次の如き弔電を上海なる深川あき子未亡人に寄せた

御主人の御逝去を悼む、この輝き犧牲が將來光明となつて暗黑世界を照すに至るべきことを信じつつ謹みて御悔み申す

兩記者の死體發見

田中、瀨戶兩氏は經過良好　志波署長から第一報

【上海二十八日發同盟】成都に急行した志波重慶領事館警察署長からの第一報は二十八日午後九時大使館に入つたが右公報に依れば二十四日午後七時渡邊氏等四氏が宿泊した大川旅館に暴民數千が押寄せ暴行を働き田中、瀨戶兩氏は全身に負傷し目下督辨公署で手當中であるが經過良好である、また成都西方の某醫院に引受人のない死體四箇あると聞いたので同所に赴き檢視の結果其の中二箇は渡邊、深川兩氏なることを確認した、兩氏とも目も當てられぬ慘虐ぶりで死體は既に甚だしく腐敗してゐた

南洋視察團を各地で大歡迎

あす本社の午餐會を名殘に　三十一日に鹿島立ち

本社主催の南洋視察團は來る三十一日午後二時基隆出帆のスラバヤ丸に便乘して鹿島立つので本社で [illegible]

寫眞ニュース　（上）から東宮御所上棟式奉祝木遣音頭、葉山に伺候の高橋司令長官（橫須賀鎭守府許閲濟）美術の秋二科展の整理風景

[illegible] 各地共豫想外の好評を以て迎へられ、歡迎準備中にて、佛領印度支那內では、同地の商業會議所主催の盛大なる歡迎會が催されることになつてゐる、この外、盤谷、新嘉坡、爪哇各地では在留邦人間にて歡迎の下打合せについての照會電報の往來に本社係員を繁忙ならせてゐると云ふ狀態である [illegible]

順福丸の乘組員

救はれて朝鮮に著く　高雄沖で遭難漂流中を

【京城二十九日發】[illegible] のツルナー號（九、五〇〇トン）は去る十六日 [illegible] 二十一日高雄沖で遭難 [illegible]

在留民は歡喜

【盤谷本社特置員發】[illegible]

南鮮の風水被害

死者三百七十九名に上り　木浦、麗水港は全滅

【京城二十九日發】南鮮地方風水害の被害は意外に甚大を極め二十九日午前零時迄に判明せる慶尙南、北兩道、全羅南、北兩道、江原道に於ける死者計三百七十九名負傷者四十五名、行方不明八十八名に達した [illegible]

ソ聯總領事が中川總督訪問

[illegible]

庶務課長打合

【新竹電話】新竹州下庶務課長打合會は二十九日午前十時より州會議室にて開催、午後四時終了した

海務協會懇談會　扶技新施設について

[illegible]

臺北野球團征途に　けふ勇躍出發

[illegible]

少年ばかりの泥棒團　基隆署に捕はる

[illegible]

罰金が納らず結死

[illegible]

遊廓でご用

[illegible]

瑞谷某檢擧さる

[illegible]

軟式野球延期　九月六日開始

[illegible]

篠原技師道路視察

【新竹電話】[illegible]

南洋各地は自然の大農場

臺灣の參考になる處が多い　入鹿山技師視察談

[illegible]

あすの天氣

（臺北觀測所發表）[illegible]

凉汐　[illegible]

各地温度　[illegible]

釣

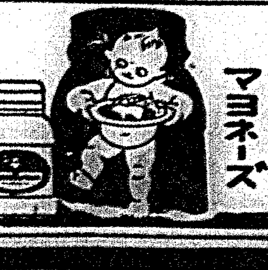
[illegible]

裝身具王座　ヒスイ　三割引　來年ニ持チ越シヨリモ思ヒ切ッタ金融政策　九月二十五日マデ　台北京町二丁目　以文堂　電98

腹こわし腹こわしに　粉末　テルミンの食養法　病院御採用

臺日案內
書籍　新刊　常用語辭典
內地土產　三共舍
樂器　山葉オルガン　日本樂器會社
寫眞　カメラ材料　寫眞機材料部新設
時計眼鏡　青寫眞　メガネ專門　金光堂　山內にメガネ專門
貴金屬　金銀地金買入
料理屋　生そば　辨金　京町店　壽司
洋食みつ豆・丸金
菓子商
治療所　肺、ろく膜、地福の灸
雜件　中央　電話商品券　みどり院　樺山アパート　移轉
名物　芭蕉煎餅　下江商店
秋播新種子　臺北種苗園
新製品　マッチライター
大和莊
商品券　電話賣買
商品券債券電話
簟笥貳拾五圓
政府補助　パインミシン

キューピーマヨネーズ　不意の御來客に　毎日の御食膳に



腹痛ミタシン　ね冷え　食あたり　胃けいれんの痛みを止めるに妙

きもの召すなら御園おしろい

第2輯　ビクター洋樂愛好家協會　會員募集　自九月一日・至九月卅日
第一輯は實に空前の大好評を以て完結いたしました！
會則及內容
ビクターレコード

愉快痛快！　退屈知らずだ！暑さ知らずだ！　老人もお喜び、男も女も大熱狂、どこでも大評判！　こんな面白い讀物は又とない　講談倶樂部の臨時增刊　賣切れ近し！　御近所の書店へお早く

博多夜船　音丸　情緒タップリ！
曠野の彼方　松平晃
七里ケ濱　高田稔
大島くづし　音丸
天龍ながし　音丸
コロムビア

御殿女中 (26)

邦枝完二作 神保朋世畫

明暗(五)

ここは谷中延命院の、庫裡に近い白壁の日溜り。早咲きの萩が漸く綻び初めて、蜩の声もここばかりは拭ひ去つたやうに解け澄してゐた。

腰へ手拭ひを挟んで、頻りに薪を割り続けてゐた寺男の柵助が、納所の柳全を振り返つてゐた。

「おめえ見たか。」

「何をよ。」

「ゆうべ、森山がどつかから拾つて来たと云ふ、可愛らしい男よ。」

「うんにや、おらァ見ねえだ。」

「草履取奴きを自慢にしてるおめえにも似合はねえ。そいつァ手抜かりのこつちやアねえか。」

「手抜かりだかなんだか知らねえが、見ねえものァ見ねえといふより、仕方がねえでねえか。」

「彫つたものに違えねえんだ。」

「何かと思つたら、おらが何んにも知らねえと思つて、馬鹿にするでねえよ。十六七の若い奴が、誰に頼まれたつてそんなことをするもんでねえ。てえげえ馬鹿にしくさらねえがいい。」

「ふふふふ。おめえなんぞを馬鹿にしたところが、一文の儲けにもなるんぢやねえや。おれァちやんとこの二つの眼で睨んで来たからこそ、わざ〳〵おめへに知らせてやるんだ。夜遊にや目が昏れねえと思つて、ただぎうやつて暢気な面をしてゐるねえ。」

「何をいふだな。暢気な面は生れつきだ。もうおめえなんぞア口も聴かねえぞ。」

「それもよからう。口を聴きやア聴くだけこつちが損をするばつかりだ。——だがなんだぜ柵助、おれの方ぢやア口を聴かなくつても一向損はねえが、おめへの方ぢやア大變な出入りの違ひだ。剃ぎりこれからはもう、御客詰の女中衆はこつちへは寄越さねえことにするからの。」

「女中衆を寄越さねえと。」

「さうよ。さうなりやおめへに來るお布施は、形なしンなつちまふぢやねえか。」

「ふン、そんなことをして見ろ。おらの方にも覺悟があるだぞ。」

「覺悟だと。」

「さうだ。この間のおころ女郎の一件を、みんな和尚さんに話してやるから……」

「理窟アきアその通りだらうが、あれを見ねえなんて、そんなこつちやア出世は出來ねえぜ。」

「何か變つた様子でもしてゐるだかね。」

「さうよ。ちつとやそつとの變り方ぢやアねえ。ただ見たところはなんでもねえが、一度裸にして見ねえ、背中に素晴らしいものが附いて居るんだ。」

「背中に何が附いてるだね。」

「だからよ。素晴らしいものが附いてるといふのよ。」

「その素晴らしいものちゆうのがおらには判らねえだが、何が附いてるだ。まさか鍋や茶碗が附いてるんでもなかんべえ。」

「はツはツは。おめへに會つちやア叶アねえ。背中に鍋や茶碗が附いて見ねえ。着物も滿足にや着られねえぢやねえか。」

「だから何が附いてるかと訊いてるでねえか。」

「何、繪が附いてるんだ。」

「何、繪が附いてると。」

「さうよ。それも只の繪ぢやアねえ。地獄の繪巻から抜き取つた、ぞつとするやうな鬼の繪が附いてるんだ。」

「そんなものを誰が描いただね。」

「描いたんぢやアねえ、彫つたんだ。それも生やさしい彫師にや出來ねえ仕事。何んの、誰と云はれる、腕と名うての名人が、

公開欄

つた。「ケチ臭い〳〵。外のことならいざ知らず、そんな無謀なことをされて堪まるものか。」御令はあわてて與の先で手を振つた。

▲投書は匿名の自由を認むるも住所氏名は明記すること▲行数は十五字六十行以内

關東大震災記念日に當り

臺北市 大重生

◇關東大震災の十三周年記念日も來た。あの當時組閣の大命を奉じて奔走中であつた山本權兵衛伯は九月一日のその日は前夜水交社に於ける籠りで例の二階で平沼騏一郎氏等を招いて何かと組閣上の熟議を凝らしてゐた。その最中に例のグラ〳〵がやつて來たので練行殿閣の伯も驚いた。平沼氏と共に身を翻してドアの枠の中に身を避けた。さうしてゐる内に二度目の揺れが來て歴害のストーブの煙突が倒れたので、彼等は身を避けてゐたら忽ち身體中に煤の粉を浴びてすつた。

◇「こりや堪らんワイ、仲々手酷しい遣取りぢや」伯は左様に言つて此の際に二階の階段を走り下りた。その出合頭に某社の新聞記者とばつたり行き逢つた「閣下大變な地震で……」「うーむ怪らしい事ぢや、所で此の地震で國民に怪我は無かつたやらかね」

◇ここらが山本伯ならでは難しい所であらう。命からがら二階から飛び降りた所で新聞記者に會へば直ぐにこの質問である折から來合せてゐた娘の財部海相が「ご無事で…」と云へばうんと大きく頷きながら「あの煙の奴へ椅子を二脚用意して貰ひ度い。もう大分鎮つたやうぢや平沼君、先刻の話の續きを致さう」と一向に平氣なもの、斯くて歴史的な大正十二年九月二日の山本内閣親任式となつたのである

◇よく時局重大といふが山本内閣成立當時は實に他に類例の無い重大時局であつたと思ふ

◇時に西園寺公は御殿場に在つたが小磯といふ飛行大尉をして災害の報状を届けさせた、首相官邸に在つて之を受取つた山本伯は是非状を一讀して後、小磯大尉に向つて曰く「ウーム、西園寺も無事であつたか、何よりぢや、俺は姿ひこの通りでぴんぴんして居るが、歸つたら西園寺に傳へて貰ひ度い事がある、お前は俺より二歳しか上でない癖に老人振つて田舎にもぐり込んで居つてはイカぬ、此際は一つ大奮發して一時も早く帝都へ出て来いそして帝都の復興について働いて貰ひ度いものだ」と斯う山本伯が申したと言つて見れ」

◇この意るべからざる元氣に少壯飛行大尉も少からず感激した大震災記念日そして内外時局重大の今日特にこの話を以つて國民の奮起を促す次第である

名家敗退將棋 (二八)

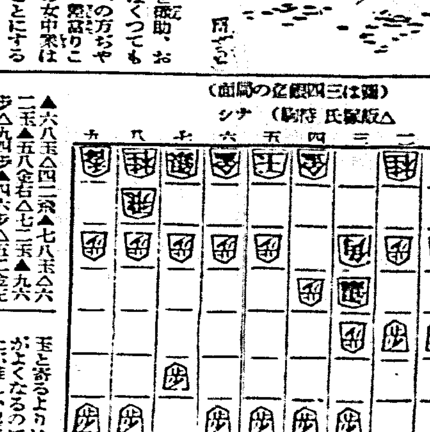
志澤氏二回勝三回目

先番 六段 △飯塚勘一郎

四段 ▲志澤春吉

(圖は現在の局面)

△飯塚氏(持駒)ナシ



▲志澤氏(持駒)ナシ

▲六八玉△四二飛▲七八玉△六二玉▲五八金右△七二玉▲九六歩△九四歩▲四六歩△五二金左▲四五歩

▲志澤四段曰く 六八玉は四六歩と突きたかつたがそれよりも玉の手形いが宜しいと思つて起しました

△飯塚六段曰く 四二飛は最近一二飛廻りが有效であると言はれてゐるが位が僅かに低いので私には指し切れなかつた

▲志澤四段曰く 四六歩は五六歩と突く手もある同じ段でも昧は違ひます私は四筋からの仕掛けを狙つてゐる

△飯塚六段曰く 五二金右は八二玉と寄るよりは此方が駒の連絡がよくなるので宜しいと思つたが難しい處です

▲志澤四段曰く 四五歩は六八銀と上り五六歩では持久戰となるので強く攻めました

◇大崎八段講評 飯塚君の四二飛は理想にある棋一二飛廻りとは同一の位ではあらうが攻めたい棋風のものは一筋の變を搜和するは守勢に過ぎて却つて目らの得意を生かす必要がある志澤君の四五歩は深く讀んでゐる強敵に對しての仕掛けだけに心配もあらうが五六歩と突いて持久戰となるよりは優つてゐる

今週の映畫

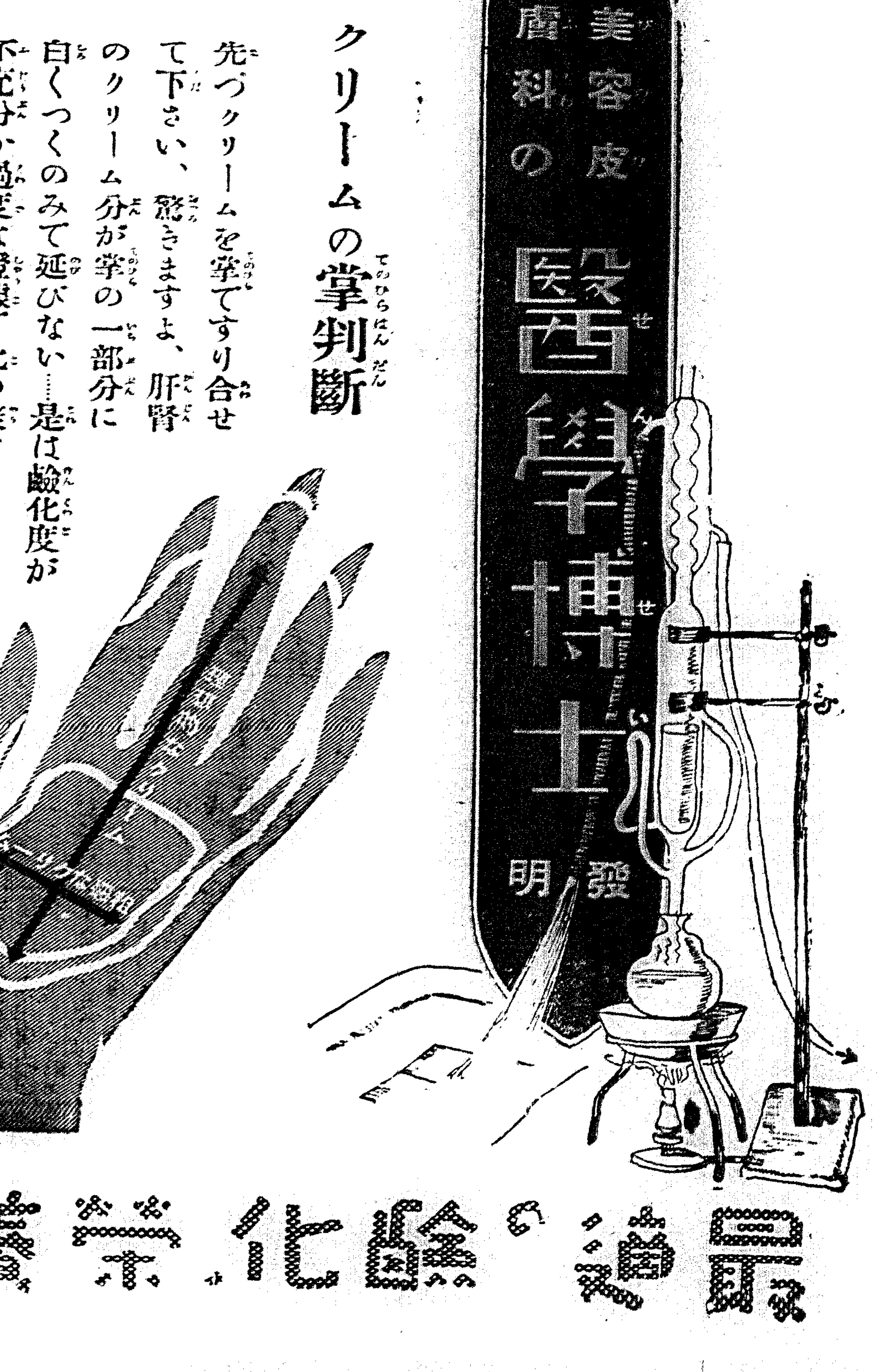
ガルボの アンナ・カレニナ 卅日より新世界館

▲M・G・M映畫トルストイの有名な小説の映畫化、監督はクラレンス・ブラウン、久しぶりにグレタ・ガルボの御目見得だが、ガルボは無聲時代にこの作をエドモンド・グウルディング監督で撮つたことがある▲フレデリック・マーチ、フレディ・バーソロミユウ、モーリン・オサリヴアン、ベジル・ラスボーン、レヂナルド・オウエン等助演のメトロらしい賢澤なキャスト▲物語りは人妻のアンナ・カレニナがモスクワ騎隊の士官ヴロンスキイと戀に陷るアンナは嚴格冷酷な夫と愛する一子セルゲイを捨てて若い士官のもとに走る——然し周囲の人々は彼女をはばかる夫カレーニンは彼女との離婚を認めず、只嚴格にカレーニン家への出入りを止めた。ヴロンスキイは義勇軍に志願して出征することになつた。……

▲同時上映はパラマウントの「女學生大行進」シヤック・オーキイとシミウ・ベナー主演の……

最適の化粧・營養・清潔力第一

マスタークリーム バニシング



クリームの掌判斷

先づクリームを掌てすり合せて下さい、驚きますよ、肝腎のクリーム分が掌の一部分に白くつくのみで延びない……是は鹼化度が不充分か過度な證據て此の様なクリームは、一部分の肌を覆ふので、▲ニキビ▲ハタケ▲部分的な日ヤケ等の原因になります

精撰された高貴原料と最新の設備で比類のない鹼化狀態に作られたマスターバニシングはとても等均してサラつとお肌に溶け込みマスター獨特のスキンホルモン性劑の作用で肌の新陳代謝を旺盛にしニキビ等の皮膚障害を解消し有毒菌の侵入を防ぎますので▲化粧下▲ヒゲ剃後に第一等です

マスターバニシング コールドに配合の 獨逸特許 スキンホルモン性劑は

高貴皮膚營養素で皮膚深部に浸透して細胞に美の營養と活力を與へます、更に老廢物を取り去き出しますので、皮膚はいつもで生理的に正しい狀態を保たれ、ニキビ、吹出物等の心配なく彈力ある若肌を育成するものです

紫外線 → マスターコールドクリーム ヴイタミンD + スキンホルモン性劑 綜合美化力

洗顔に白粉おとしに マスター(コールド)クリーム

お肌の營養クリーム

寫眞ニュース

(上)から東宮御所上棟式奉祝木遣音頭、葉山に伺候の高橋司令長官(横須賀鎮守府検閲済)美術の秋二科展の整理風景

御近所の書店へお早く

廣西軍越省境南下
廣東省南部必歸其手
蔣氏急派粵軍三師增援

廣東二十八日電。據廣東軍當局發表。鬱林方面南下之廣西第七軍。突破廣東省境。二十五日占領廉江縣城。雷州半島。瀕於危機。一方自博白南下之廣西軍。二十七日亦向合浦、北海前進中。此數日內。廣東南部。必歸廣西軍之手。蔣介石氏。急派廣東軍三個師。於同方面。

廣西寧粵兩軍
在西江沿岸激戰中

上海二十八日電。據當地所接情報。廣西軍於二十七日。自廣西南部。一齊進出廣東省內西江沿岸方面。現與中央。廣東聯合軍激戰中。

在華邦人記者團
一齊蹶起要望對策
議決欲期禍根絕滅

上海二十八日電。今次成都事件突發。報道戰線同僚中。有犧牲者。在華各地日本新聞通信記者團受其脅威。深慨其殘虐行爲。卽上海於二十六日。北平。天津於二十七日。青島。漢口各記者團於二十八日。各開緊急總會。協議結果。決議。打電於有田外相其他關係方面。上海已有二犧牲者。二十八日更開全上海記者團聯合協議會。作左記強硬決議。打電於有田外相外各要路。

決議

今回成都事件。帝國政府欲追及國民政府責任。且要望帝國政府對策。將此期將來禍根絕滅。

會對成都法領事館
要求撤去招牌
藉阻我總領事館再開

漢口二十八日電。成都日本總領事館再開阻止之事中央黨部。裏面如何策動事旣明瞭。最近重慶駐在外交特派員吳澤湘氏。特稱中央之命。要求法領事館招牌撤去。更云若是重慶法領事館成都出張員則許之。法國一蹴。究莫明其眞相。以至今日。右乃料我總領事館再開。以中央黨部暗中主使不許。成都外交官在住。阻止我總領事館再開也。

米收穫額
略近理想
島田農相說明

東京二十八日電。二十八日閣議。島田農相。報告昨二十七日發表之八月十五日現在水稻作況。現在作況。全國的稍良。大體收穫。豫想六千萬餘石。雖非大豐作。亦非凶作。本年端境。期持越米。大體七、八百萬石。以我國全人口。算出需給額。略近理想。又外地料有七、八百萬石之移入。此欲充來年持越米。內地需給關係頗稱圓滑。又閣議後島田農相。言目下法制局。方審議米穀自治管理法。施行令其他關係規定。由此情勢。本年或不必發動本法也。

南鮮猛颱
人畜被害
損失二千萬圓

釜山二十八日電。南鮮地方猛颱風。二十八日午前二時。風速三十一米四。豪雨傾盆。各河川氾濫。處々山崩。二十八日午前九時。京釜線途不通。通信連絡杜絕。人畜、家屋被害甚大。此颱風乃明治三十七年來之猛颱風。南鮮地方被害。突破二千萬圓云。

臺灣水產會
機關講習

臺灣水產會。利用漁業界閑散期。主開各種講習會。如去二十四日。至九月六日。于新竹州舊港。招集同方面漁業者。開機關士講習會。又訂來九月十一日。至同二十四日。仍開于臺東廳新港。講習生各二十名至二十五名。講師爲總督府水產試驗場職員。又九月七日至十二日。臺南市召集臺南州下漁業組合員。開漁業組合講習會。講習員二十名左右。講師與係督府技師等云。

龍潭普度
裝成藝閣參加
謀商業振興

大溪郡龍潭庄長鍾會宏氏。關于前元宵中元祭典行事。去二十七日。招集庄中有力者。及商界代表。在庄役場會議室。開座談會。其中有提起例年中元祭典過於奢行生活改善事項。致不成體統。希庄民仍舊誠心致祭。愼守衞生。節約諸費。另設祭典餘興。以博一般人氣。其對於是各界陳述意見。結局委者番創設之振興會本部。出[illegible]設法。對一方面改善祭祀。一方面講求商界振興。期日詮議結果。定舊曆十五日迎斗燈入壇。十六日燃放水燈。十七日普施。最終議定獎勵各店舖。裝成藝閣參加。並聘請音樂陣頭。及設救護所。自轉車取扱所等事。現由各關係者。盛行籌備。屆日乘合自動車。按臨時增發。謀一般觀客之利便云。

臺灣都市計畫令
施行規則立案中
豫定于十一月公布

臺灣都市計畫令。並其有密接關係之民法。不動產登記法。登錄稅法之三法規特例所關勅令。業于二十七日。以府報公布。此其實施上最必要者。爲同令施行細則。而主管當局之內務局土木課。急爲審議同規則之立案。同規則勿論基于此勅令與律令。而爲應實施之都市計畫運用規程。而此則分總體所關。地域設定及建築物制限所關。並土地區劃整理等三章。全部條項。互三百內外之浩瀚者。玆擧其內容之一般如左。都市計畫區域之告示及實行方法。稅率與受益者負擔。同計畫費用捻出法。同計畫實施之公用徵收卽物件收用。及使用所關者。爲同實施之損害補償所關。地域及地區之設定。與建築物之制限。並建築物之強度與構造所關。防震防火之設備。衛生上之施設。並區劃整理所關等事。其中區劃整理之規定占大部分。區域整理之目的。在于宅地利用之增進。其爲區劃之土地所有者。一人並二人以上之耕法。多數地主意見不一致時。行政廳爲執行者。又土地有交換分合之必要時。以地租既定地價。更區劃整理之土地減租年期等。亦詳爲規定。而此施行規則之立案。及逐條審議。至終了確定。當在九十兩月。而以府令公布。豫定于十一月。該施行規則公布。而臺灣都市計畫令實施期日。與同令所規定之都市計畫委員會規程。及委員任命。亦應同時發表。臺灣九市並街庄五十餘處之市街庄都市計畫。一齊由此新法規著手進行也。又此等新法規實施之際。于督府主管當局。計畫召集全島各州廳下都市計畫關係者。開講習會。而就其實地運用指導之也。

大高雄市區計畫令
廿九日以州令告示

高雄十萬市民。久所待望之大高雄市區計畫。月二十九日。以州令告示。該計畫圖。是日置在市土木課內。供一般閱覽。顧該計畫案。自昭和六年八月著手。豫七年完成。以人口四十萬人爲目標。包含鳳鼻。鳳山。桃子園各地。後爲築港計畫。及停車場位置等。未決事項頗多。逐延至而今。始見確定。計畫內容大略如下。以過去二十年間人口增加率爲基準。按至三十年後。人口能增至四十萬人。爲包容此等市民。由地理的關係。決定擴張地域。卽以現在高雄市行政區域(除中洲及綠町一帶)及鳳山街鳳鼻子內。五塊厝一部。總面積約一千四百萬坪。爲市區內。若除去山地海面等不用土地。每人平均。得八十三平方米。可謂理想的大都市計畫。而關于商工業及住宅等地域。將基于二十七日所告示之臺灣都市計畫令。再詳細調查後。乃爲決定。一面街路計畫。新停車場前。有闊五十米大路。向南北方。通過市之中央部。其他有三十米乃至四十米之幹線。共延長十九萬二千二百十五米。面積三百四十四萬一千六百平方米。又臨港鐵道。自新停車場分岐。巡迴市之外廓。至于前鎭而接築港。計畫線。以連結岸壁與縱貫鐵道。而熱帶都市。所最必要之公園。大小豫定九處。卽前金有中央公園。新停車場東北方。有大熱帶植物公園。林德開及戲獅甲。有運動公園。以連絡各大公園。此間乃配置數小公園。此等總面積百六十一萬百五十一萬五十一平方米。此外豫定各工業物興。據以戲獅甲及前鎭方面爲工業地域。將開鑿丁字型之運河。闊四、五十米。乃至八十米。且以高雄川。當作運河。于其三塊厝附近之支流。於其終端。設置船溜所。而使沿岸一帶。化作工業地帶。延長一萬三百六十米。面積六十九萬二千平方米。又小公學校用地。豫備十處。面積二十一萬平方米。而該計畫中之主要道路事業費。約要二千二十三萬圓。由國庫及州費補助而外。且基于日前施行之臺灣都市計畫令。由受益者負擔全都市計畫特別會。樹立財政計畫。以期完璧。而市當局。當此大都市建設。切望市民不惜努力及覺悟云。

芝山岩大墓祭

七星郡士林芝山岩大墓祭。本年輪値石牌。玉湖坑。洲尾。竹子湖方面。祭壇設在士林街。定三十夜放河燈。三十一日普施。其中牲豚準備三百餘頭。其中六百斤以上十餘頭云。

新竹市民
於關東震災日
擧宮城遙拜式

新竹市役所。訂來九月一日。關東大震災十三周年記念日。於午前十時五十分。在公園廣場。集全市民。擧行宮城遙拜式。以戒市民浮華輕佻。發揮犧牲的精神。協力一致。共圖國運伸張云。

樹林普度
照前舊十四日

海山郡鶯歌庄樹林濟安宮竝十三公及本街拜門口。本年普度。亦照前年依生活改善會之主旨。爲祭典統一。決定來舊七月十四日舉行。現由該地各團體及保甲聯合會等徹底宣傳。

大溪普度改善

既報大溪街福仁宮慶讚中元之普度。在來慣習。家々祭品。羅列至更深。肉類等多腐敗不堪。本年經識者提倡改良。一般民衆亦頗有自覺。果於去舊曆十一日普度當日。除起柱首以外。戶々同於是日午後四時前後。勵行日間致祭。及短縮時間。當晚用以宴客。一般皆稱其尙帶新鮮風味。可以衆頤云。

海山神社擧地鎭祭
知事及關係官民濟々列席
式後約百名唱歌繞街
各戶燈彩捧丸及紅豆飯

既報海山神社々址。已選定在中和庄員山輕便發著所附近山麓。去二十八日午前十時。擧地鎭祭。是日有今川臺北州知事。鈴木教育課長。新莊淡水兩郡守。熊谷七星郡庶務課長。原野千葉兩課長。郡下小公學校長。街庄長協議會員。各團體役員。並各委員。總計三百餘名。一同著席後。首由神官修祓迎神獻饌諸儀。奉讀祝詞後。行四方祓。鍬山兩小女。穿綠衣。一執鍬詣神前行禮。舉伐木。又一執鋤。亦詣神壇前。如儀破土。旋由神官。行鎭物式。次大田委員長。今川知事。來賓總代金子新莊郡守。崇敬者總代淀川吉田兩街長。神社造營關係者。高比良諸氏。先後奉玉串禮拜。畢乃撤饌送神。十一時禮成退場。以音樂爲先導。兩街庄民。及各小公學校生徒。計萬餘人。唱海山神社歌。巡繞板橋街衢。各戶點燈結彩。揭揚國旗。或捲紅旦。炊紅豆飯。俱表熱誠。回至板橋街公會堂。三唱萬歲而散。正午在公會堂。盛開祝宴。席定。首由大日郡守敘禮。次今川臺北州知事述祝。宴開。有該地美妓。總出侑酒。至二時許。盡歡而散。是夜在公會堂。上映影戲。

子畢業醫專後發狂
父利用文憑販麻藥
破獲後株連七十餘名

臺南警察署衛生係田張兩刑事。自前探聞市內。有大批麻藥類之販賣。乃請州刑事課大友方兩刑事之助力。密爲訪緝。至近遂得破案。株連多至七十餘名。業已取調告終。此數日中。一干人犯。將行送局。事緣大正町二丁目九三番地。蔡坤生。年五十三。有子蔡錦川。畢業醫專後。得有醫師文憑。歸家未幾。卽起狂易之疾。語無倫序。到處拔人。不殺亡。爲之保護陳情。祭栽培其子。所費不貲。遺玆大故。痛苦難言。兼以經濟拮据。乃挺而走險。係爲其子開業。利用其文憑。向本市內金町三輪養元堂。末廣町角谷吳國堂。臺北市東西藥房。屏東保安藥房等處。自昭和九年一月。以至本年七月杪。前後多次購得麻藥古加因海洛英。約二萬餘圓。又八千餘瓦。以之售與中手之明治町二丁目邱樹。年四十八。花園町二丁目郭蕃薯。年五十六。北門郡北門庄北門。李水蓮。年三十四三者。轉售諸西門町三丁目。自轉車業林三森。年二十八。乃由林售諸華人許開。及市內並附郡部之鴉片中毒者十九名。此外許開。邱樹。郭蕃薯等。分頭四出兜售。由此及彼。販賣之範圍頗廣。故今回破案。拘獲者留置場爲滿。凡市及郡部之鴉片中毒者。盡被一網打盡。如郡部之關連者。亦於郡取調云。

竊案緩刑四年

既報臺南市明治町三丁目一五六番地。資產家林科長男。林水盛。年四十四。因過事放蕩。被父絕其財源。經濟支絀。竟於本月四晚。潛入隣居黃陵之室。盜竊其柯氏香之金環與錢袋。致犯竊盜及住居侵入罪。去二十四朝。於臺南地方法院刑事單獨部。由松山檢察官。求刑懲役十月。至二十八日。仍於該院。經木田裁判長承審。松山檢察官干與。宣判懲役一年。準據緩刑四年結案云。

慘殺一家五人
凶手送檢

臺南州虎尾郡虎尾街過溪子。日前發生之慘殺一家五人案。因手沈金鐘。年三十三。經嘉義檢察局松村檢察官之審訊。案情已明。因所關係重案。乃於二十七日。人案移送臺南檢察局云。

殺兄傷嫂案
取下控訴
竊求刑愈重

臺南州北門郡北門庄北門人陳吉安。年二十四。關于殺人並殺人未遂事件控訴審。去二十八日。開于高等法院覆審部。高嶺裁判長爲主審。上瀧檢察官立會開廷。先審理事實。卽被告出身于日本獸醫學校後。欲考試辯護士。在京苦學中。然學資不繼續。不得已歸臺。遂自暴自棄。本年四月二十日。在其兄北門公學校溪底分教場訓導陳和順之家。晚發中。因其嫂之事。與兄爭論。卽出臺灣刀。殺死其兄。並傷及其嫂等。對此檢察官。提出附帶控訴。求刑無期懲役(一審判決懲役十五年)而被告大驚。卽時取下控訴。照一審判決確定。正午閉廷。

施乾公判
檢察求刑
懲役一年六月

臺北愛々寮施乾。年三十七。關于事業金橫領費消事業。去二十八日在臺北地方法院刑事單獨部。開公判。山本裁判長主審。北川檢察官干與。金子(光)辯護士立會。首由裁判長訊問被告之經營狀態。至于會計方面。次北川檢察官論告後。求刑懲役一年六月間。對此金子辯護士開陳被告性狀其他。希寬大處分。然後閉廷。開訂來三十一日判決云。

中元用豚不足
屠豚公會急講對策
廿九日豚價已暴騰

本年臺北市北區十三萬人之普度。皆欲於來三十一日。卽舊中元日。一齊擧行。查昭和六年之舊七月十四五兩日。臺北屠豚八百餘頭。厥後每年皆增殺百餘頭。至昨年增至一千三百餘頭。本年因普度一齊擧行。非一千六七百頭恐不足用。而臺南高雄二州農會。僅欲配約一千頭。雖經臺北屠戶要求增配。恐不肯應。於是臺北屠豚公會。去二十八夜七時。開緊急役員會於江山樓。會長廖炳氏其他役員十六名出席。決議託臺北市家畜市場。再向產地交涉增配。二十九日到著豚僅四百頭。於是豚價暴騰。最高百斤漲至四十五圓。平均四十圓九十錢。貴於前日五十錢。而三十、三十一兩日。更有暴騰之勢。一般市民既照生活改善會提唱。全祭於中元一齊擧行。諸食料品深恐不足暴騰。故市民咸望生活改善會。昭和家畜。臺北家畜兩會社。與家畜市場協力。謀多數配給。勿爲市民所非難攻擊也。

東沙島遭難漁夫
擧盛大合同假葬儀
遺族其他參列約一千名

高雄港爲根據地。于東沙島從事採取海人草。及貝類漁夫六十三名。去八月一日。遭風速五十米大風颱。死于南支那海中。死屍不知去向。乃由海人草組合。南津貝類採取組合。高雄沖繩縣水產互助會共同主催。去二十八日下午四時半。在魚市會社構內特設式壇。擧行盛大合同假葬儀。有高雄州水產會長內海知事。臺灣水產會長代理劉水產課長。廣谷內務。宮尾警務兩部長。宮原海軍無電所長。松尾市尹。家村勸業課長。州協議會員。市會議員。漁業關係各團體員其他。約千名參列。各宗僧侶讀經後。臺灣水產會長代理內海高雄州水產會長。暨關係官民諸氏。前後讀弔辭。次披露大野馬公要港部司令官。沖繩縣知事澎湖廳長其他弔電數十通。終則葬儀委員長平田末治氏及遺族代表開洋丸船主仲宗根源榮氏。敘禮後。于僧侶讀經中。遺族及一般參列者拈香。六時式畢散云。

新莊鄉友會
來六日發會式

臺北州新莊街出身者。現住臺北市內者。組織新莊鄉友會。圖會員智識向上。獎勵體育。排難解紛。互通慶弔。擧元路新氏爲創立委員長。訂來月六日午後四時。欲在日新町江山

稻江某肥料雜穀商
硫安慘落損失頗巨
經某有力者奔走整理

本年度硫安。因國內增產及各會社在庫品投賣。一落千丈。致島內各肥料商損失頗巨。不少有倒盤或整理者。殊如臺北市大稻埕、某大肥料雜穀商。受此影響。及銀滾水損失于前週間中。竟被三井高雄支店。差押其在庫品。約値一萬餘圓。遂告整理。聞三井臺北。高雄兩支店被拖欠十餘萬圓。合銀行室割引手形等。爲額甚巨。現經某內臺人有力者。出爲奔走。而三井方面。因交關二、三十年顧客關係。又爲同情。欲極力援助。一面華南。商銀方面。亦一面樂應某氏之斡旋。故不久或能圓滿解決云。

投毒茶中
農夫險被毒死

嘉義郡民雄庄松子脚人程阿增。年四十四。去二十七日。午前十時許自田歸宅後欲飮茶。因見冷茶缸中包煙。而鼻之有臭味。不敢飮下。後與鷄試飮。嚥下後鷄死。阿增立報之當局。料必有人。暗投毒藥。事由郡警察課。嚴重調查犯人中云。

鹿港
開研究會

臺中州所主催之彰化市彰化郡員林郡北斗郡吏員聯合研究會。去二十七日午前十時起。由彰化郡主辦。開於鹿港街會議室。就所研究街庄事務互相發表。各吏員於本多州屬列席之下。至午後三時閉會。

無燈乘車

最近鹿港街雖行交通取締。然夜間無點燈之自轉車。依然故有之。偶過派出所前。或遇警官之時。則敎時下車。或一時點燈放光。欺瞞通過者。到處可見。苟此輩一人未改正之時。路不得不見點燈。反衡行無忌。致招一般之攻擊云。

臺南
野球比賽

東都同志社與商野球團。來於各地比賽。以二十七晚。由高雄抵臺南。宿武藏館。二十八日。參拜臺南開山兩神社。視察安平。孔子廟。赤崁樓州產業館。二十九三十兩日下午二時半。在市野球場。與臺南團決雌雄云。

普度節約

臺南警察署。爲破除陋習。於舊七月之普度。勵行節約。一般人民。亦多實行。故本年各種團之公普。頗見冷淡。大多草々從事。而從前最熱鬧之市場者。今回亦決實行節約。如永樂市場及西市場內各商組合。已議商節減盛數。僅以經濟的方法致祭。此外則討所商者之意。永樂市場組合百圓。西市場雞鴨組合百圓。飲食物商七十圓。豚鷄肉商組合三百七十圓。菜仲買人組合各五十圓。計以減少之分。充爲國防獻金。業向警察署聲明云。

會事

▲羅東女子公學校。去二十八日午後一時半。在同校講堂。開同窓會。出席者百餘名。高橋會長敘禮。會員談話。及種々餘興。至午後四時半閉會。

▲羅東街實業協會創立委員會。訂來三十一日午後二時。開于同街信用組合樓上。又是日擬集街內主要店主五十餘名。商創立協會所ト事宜。

人事

▲礁溪庄長武藏林連川君。奉職在東澳公學校訓導。以腸疫入宜蘭醫院治療。去二十六日夜去世。享年二十九。翌日入葬。按近日中舉告別式。

▲礁溪庄役場駐在巡警陳金城氏。衣錦辭職。去二十七日下午。由北丁園長陳亨等爲開送別會。參加者六十餘名。

商況(廿九日)

米況　正米市況前場

[illegible]

期米　大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

株式　大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

公債　東京銀行實株　經育株式　東京國債前場

[illegible]

爲替　外國爲替相場　神戸對外爲替

[illegible]

穀肥　シカゴ小麥　神戸豆粕

[illegible]

砂糖　玖瑪　爪哇

[illegible]

大阪現物　大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況　大阪綿絲　大阪棉花　大阪人絹　橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　　發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

右臺北地方法院ニ於テ登記
昭和拾壹年八月貳拾八日
臺北地方法院

相續財產管理人選任
昭和十一年六月十五日
臺北地方法院

破産者　株式會社
右破産事件ニ付破産管財人ノ任務終了ニ因ル債權者集會ヲ昭和十一年十月二日午前九時當法院ニ於テ開ク
右公告ス
昭和十一年八月二十九日
臺北地方法院第一民事合議部
裁判所書記

大同生命保險株式會社

保險契約高　參億五千五百八拾參萬圓
創業以來支拂保險金　六千八百貳萬圓
諸積立金　八千五百七拾四萬圓
內保險契約利益配當準備金

第卅四回決算報告書（自昭和十年七月一日至昭和十一年六月卅日）　壹千壹百七拾四萬圓

◎貸借對照表

資產		負債	
現金		株金	
郵便振替貯金		法定準備金	
銀行預金		責任準備金	
貸付金		支拂備金	
有價證券		別段積立金	
不動產及什器		代理店借	
代理店貸		保險契約者配當準備金	
雜勘定		未經過利息	
		利益金	
合計		合計	

◎利益處分

利益金貳百六拾八萬五千四百九拾壹圓七拾八錢
合計金參百七拾八萬參千百六拾四圓七拾九錢
壹百九萬七千六百七拾參圓壹錢

法定準備金	三九、八八九、四一
保險契約者配當準備金	一、三〇〇、〇〇〇
別段積立金	六〇〇、〇〇〇
株主配當金（年八分）	二四〇、〇〇〇
役員賞與金	一〇〇、〇〇〇
社員養老積立金	一五〇、〇〇〇
次年度繰越金	一八一、六〇二、三七

昭和十一年八月十九日

大阪市西區土佐堀通一丁目二番地
大同生命保險株式會社

取締役社長	廣岡惠三
取締役副社長	廣岡久右衛門
常務取締役	平澤
取締役	松井萬
取締役	加輪上勢七
取締役	増山富
取締役	入部
監査役	廣岡松三郎
監査役	祇園清次郎
監査役	江見濱五郎

特別養老保險　利益配當

每年配當付き特別養老保險に對する本期利益配當は左記の通り四分五厘づゝ增加する率により分配することに致しました

第二年經過の契約には年掛保險料の	……	四分五厘
第三年	同	九分
第四年	同	一割三分五厘
第五年	同	一割八分
第六年	同	二割二分五厘
第七年	同	二割七分
第八年	同	三割一分五厘
第九年	同	三割六分
第十年	同	四割五厘

本配當金は次回保險料より差引御支拂致します
因に當期持契產に對する平均利廻はこの未曾有の低金利時代に於て尚ほ且つ五分九厘四毛三ぶ高率を擧げ得ました（前期の六分に比し僅に六毛低下）

近海郵船出帆

門司神戸行　吉野丸　八月卅一日前十時發
日　丸　九月五日前十時發
大和丸　九月九日前十時發
上海內地行　取丸　九月十四日前九時發
大連仁川行　手丸　八月三十日前十時發
香港廣東行
岩　山丸　九月廿三日後四時發

大阪商船出帆

◎基隆出帆

神戸行
天津行
福州上海行
廈門・汕頭・香港行
福州廈門行
鹿兒島、長崎、博多、北鮮行
大連天津行
沖繩行
基隆、花蓮港、新港、台東行
高雄、廈門、比律賓行
上海直行　△北陸丸　△山陽丸
馬公行　豐岐丸
東京直行

國際汽船出帆

內地行
織殿丸　八月三十一日

大連汽船出帆

山西丸　大連直行　九月九日前十時發
代山東丸　九月十九日前十時發
丸理店
一組

玉突　世界的選手　鈴木商店　只今發賣中

D2
パピリオ
一度で、べたつとつく、粉つぽいのと根本的に違ふ。
新發賣粉白粉（十二色）六十錢

臺灣日日新報社選
吉田初三郎畫伯筆
絕讚 臺灣八景繪葉書
十枚一組金五十錢（郵稅二錢）
（內地十錢に及寄合）
發行所　臺灣日日新報社
發賣所　全島支局及取次店

愛碁家必携！理想的な圍碁自由日記出づ！
新案記入式 圍碁ハンドブック
▼本書の內容▼
碁譜記入欄・勝負表
碁友名簿・感想欄
（附錄の目次）
新案記入式 將棋ハンドブック
つけてゐる中にグンく上達する將棋日記
近刊・ゴルフ・ハンドブック
東京神田錦町一　誠文堂新光社

大衆圍碁大講座
全八冊　豫約募集
▼第一號 內容見本 申込次第進呈
全國各地の書店にあり、申込と同時に配本
申込殺到！大盛況裡に〆切迫る！
鈴木・木谷兩七段の快著
よい本だ！これまでに親切な行き屆いた本はない。だと激稱の聲机上に山をなす。
鈴木七段　木谷七段
や全碁界の人氣を完全に獨占す。豫約〆切迫る！申込頻り！今み逸して悔を遺すな！
冠絕する本講座の講師！
清新なる內容と近代的編輯
初步より高等戰術に至る終始一貫せる內容
實戰を主とし實力養成の急所を明解に說述す
大評判！
鈴木・木谷兩七段　肉筆揮毫扇子添付
棋界空前の大快事、兩巨人が一々筆をとられる肉筆にて、これ丈でも本講座を申込んだ價値は充分あるであらう
申込の栞
▽體裁
▽申込金　申込金一圓
▽會費　每月一圓二十錢
▽送料
豫約〆切・八月末日限り

B123
ブルトーゼ
補血強壯
體質強化
全日本……七百有餘官公私立大病院常備採用の補血強壯增進劑！
■ブルトーゼは人体構成の主要榮養素であり筋肉、臟器、細胞の增殖發育成分である蛋白質の要源として効果あるは二十數年に亘る實蹟に徵して明かである
■更に造血アウトホルモンとして新生血液の補給と血液淨化の兩作用を司り、絕えざる赤血球細胞の新陳代謝に對應して遺憾なく其使命を遂行し良く体質強化の實を擧ぐ
■最近陸軍及文部當局の發表に依ると、壯丁の兩割に丙丁の不良体格者であり、在學者は學校の進むに從ひ丙種が多くなり結核性疾患、近眼、齲齒が激增し体質低下の狀況が益々深刻となつてゐる
■斯くの如き弱体質榮養不良に備へて特にブルトーゼの常用を推奨する
▼ブルトーゼは体質と症狀とにより用途を異にする
冊子「活動の源泉」御申越次第進呈
株式會社 藤澤友吉商店　大阪市東區道修町

クラブ堂 高級化粧品
古典の優雅、近代の華麗
東西香料の粹を集めて精製されたクラブ香水は何時までも、その芳香を散逸せず、床しい人格を象徵いたします！
★白粉下に　クラブ美身クリーム
★化粧アレを防ぐ　クラブ白粉

ナショナルランプ。

鐵と硫黃　猫イラズ
家の鼠に猫イラズ
野鼠に猫イラズ
植木の鐵砲虫に猫イラズ

一粒のヴイタミン含量從來の肝油五瓦に相當　美味・消化
ミツワ肝油ドロップス

ユアサ乾電池

武田發賣品
わきがと汗止に
腋の下、額のあたる部分、喉のまわり、額のはえ際など汗の出易いところへ、お出かけに少しダモラを塗つて置くと汗の出が少なく衣類を汚しません
ワキガの方はダモラを指先につけ輕く擦込んで下さい不快な臭ひをなくします
【價格】小（六十錢）大（一圓三十錢）
爽やかなクリーム
ダモラ

政府の税制改革と目標　早く其内容を示せ

一

政府の重要國策案採擇決定が意外に手間取つたため、明年度一般豫算の編成月日が非常に遅れ、八月末にして未だその外貌すら摑み得ない現狀にある。斯くの如きは一般國民、特に政府の財政政策と最も密接なる關係ある財界にとつては、甚だ不安。［illegible］するところで、明年度豫算の内容と後年度への見越し、更に財源調達に於ての公債の増減、増税其他の増收計畫が如何なる方法を以て如何なる程度になされるか、可及的速かに具體案を明示する必要があると思ふ。就中一般國民としても財界人としても均しくその全貌を窺ひ知らんとするところは、増税及び新税の内容に就てであらう。

二

十二年度豫算に計上せんとする増税及び新税の案は、當局の目下秘密とするところで之を明示することは出來ぬが、大體間違ひ無いと見らるるところでは増税として所得税の法人所得の税率引上げ、第三種所得税の免税點引下げ、公債利子税、營業收益税では税率の引上げ及び課税標準に資本金額、賣上額、從業人員等の外形標準を加味査定すること、更に資本利子税、相續税、砂糖消費税、酒税、清涼飲料水税等の税率引上げ、次に新税としては、財産税の新設、ガソリン税、有價證券移轉税、百貨店税、家屋税の國税移管、地方税の整理改廢も行はれ、外に地租、營業收益税、各府縣税は存續されること、戸數割［illegible］等は徹底的に整理すること、而て之らの税制改正の主眼となすところは國民負擔均衡を圖ることを第一義となし、都會地と農漁山村、動産と不動産との負擔上の不均衡を是正し、且つ又金融の需要に亙つて一朝事ある場合は［illegible］上等によつて増收の途が得られるやうに考慮されてゐるのである。

三

さて以上政府税制改正の要綱につき檢討するに、先づ所得税に於て、從來我國の税制が法人所得税が個人所得税に比し割合輕かつたものを今回、法人課税に重きを置かんとしてゐることは經濟界の實情に鑑みても首肯なものであらう。但し個人所得税免税點を千二百圓から一擧八百圓に引下げんと傳へられるが、若し事實ならば殆ど大多數の都會地所得者は勿論、地方農漁村にも及んで中々の問題である。所得税免税點の引下げに關して一部論者は、よく國民所得はピラミツト型であるから下層部に課税を及ぼさなければ増收の實を擧げる事は出來ないと主張する。まことに然り。事實に相違ないが、その故を以て下層部に課税すべしとなす理由は成立たない。即ちピラミツト型を内容的に檢案せば上、中所得者の所得には貯蓄部分が多く含まれて居り、租税負擔の如きはその部分から支拂ふが下層所得者にあつては所得額の總てが殆ど全部生活費である。從つて年額八百圓といふが如き薄給サラリーマンに迄負擔を及ぼすことは直ちに生活の脅迫を來し、一方に於て政府が重要國策として既に標榜する國民生活の安定政策と相反する結果にならないか。

［illegible］次に注目さるる有價證券移轉税は二重課税なりと論難する人もあるが、不動産課税との均衡から言つて好適であり、又我國經濟界の發展に見て、幼稚な不動産中心時代は過ぎて今や動産殊に有價證券中心の時代に移つてゐる實相に照し首肯さるべきだらうと思ふ。又最後に地方税の整理移管が擧げられてゐるが今日我國の地方財政は收支償はず窮乏に瀕するものが多いのは近年の社會狀態、經濟情勢の變遷につれ富が都市へ集中して行くためで、地方在住者が都會居住者より負擔の割が重くなつてゐることは事實である。之らの環境に顧みて今回の税制改正は單に歳入の増收を圖るためのみならず、都市と農村の負擔公平、資本の再分配、資本の移動調整を計らんとする點で大いに意義あり、吾人はこの意味に於ても今次税制改正を興味を以て待つものである。

英國、西國内亂の調停に乘り出す　スペイン政府は一蹴

【ロンドン二十八日發同盟】イギリス政府はスペイン内亂に對し［illegible］的調停に乘出し既に數日前スペイン政府に非公式和平交渉成立までの暫定的協定案を提出したことを判明した、右提案内容は左の如きものと言はる

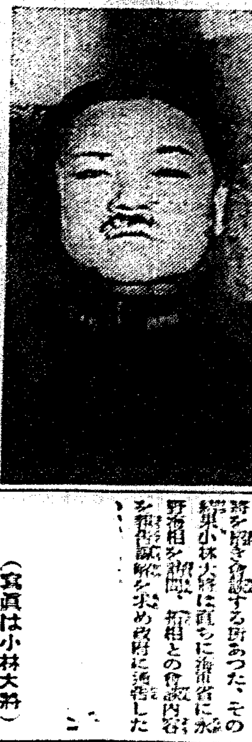
一、戰爭の人道化、右同胞殺戮の禁止、捕虜の交換

二、右實施に次で休戰宣言をなす

三、政黨と無關係な知名且つ信望ある數名の人物を中心とし中立的な一種の獨裁政治を樹立す

右に對しスペイン政府はこれは事實上叛軍を承認することとなり到底叛軍とは妥協出來ぬとしてこれを一蹴したと

小林大將きのふ永田拓相と會見　永野海相とも會談



【東京二十九日發至急電】永田拓相は二十九日午後一時小林臺灣總督の來訪を受け會談する所あつた、その結果小林大將は直ちに海軍省に永野海相を訪問、拓相との會談内容を報告諒解を求め政府に通告した

（寫眞は小林大將）

獨逸宣傳相がム首相と協議

【ヴエネチア二十八日發同盟】確聞するにドイツ宣傳相ゲツベルス博士は二十八日ベルリンからヴエネチアに到着し同地においてムツソリニ伊首相と會見の上反共産主義戰線結成に關し重要協議を遂げる筈である

國策進言の民政黨總務會

民政黨では政府に進言すべき庶政一新の國策に關し政務調査會で取纏め中のところ成案を得たので總會に付した結果、二十一日午前十一時より本部において臨時總務會を開催、國民生活の安定、財政税制の改革、綜合的産業經濟政策の確立、外交國策の確立等廣範圍に亙る進言内容を決定した

九國條約を繞り活氣ある論議　太平洋會議第六日目

【ヨセミテ二十八日發同盟】太平洋會議廿八日の圓卓會議は太平洋平和機構問題審議の六日目を迎へ九國條約を繞つて漸く活氣ある論議を見た、議論の中心は九國條約の原則を基礎としての太平洋の地域的平和保障機構樹立の可能性に置かれた、就中濠洲代表キロ元首相は歐洲の補足的機構としての太平洋の地域的保障の必要なる所以を説き之を効果的ならしむるためには世界的な經濟制裁及び地域的な軍事的制裁が絶對に必要なことを強調し之に對し日本その他から種々意見出でたが太平洋の平和保障は千九百三十一年以前の現狀を前提にするに於ては日本として認めがたしといふ點で一致を見た、制裁の點に就ては代表間には支那は制裁を極力主張するも右は事件發生の場合支那は列國のみに依賴する意向なりや支那に於ては何を措いても國内の再建が先決問題で之に依つてのみ支那は太平洋の平和保障に貢獻し得るのではないかとの有力意見出で注目を惹いた

全國地方銀行協會　結成準備協議會

かねて大藏當局の斡旋に基し地方金融の疏通を強化すると共に大藏省、日銀方面との連絡を密にする目的を以て設立計畫中の全國地方銀行協會はいよいよ三井、三菱、安田其他全國普通銀行を打つて一丸とし結成することとなり二十五日午前十時半より銀行集會所に於て準備協議會を開催した

西國公使の通告　正式とは認めず　外務省から通告

【東京二十九日發】［illegible］

"未成年者禁酒法を外地に適用せよ"　期せずして東洋會議の席上で各代表から叫ばる

【東京二十九日發本社特電】外地民族經濟の爲めに未成年者禁酒法を適用せよと云ふ悲痛な叫びが二十八日東洋會議同盟主催第一回東洋會議の席上で期せずして我日本の植民地民族代表から叫ばれた、彼等は何れも外地在日本臣民として彼等自身の民族保存の爲めに禁酒運動を［illegible］

東洋の盟主日本の［illegible］

廣西軍、德慶を夜襲　中央空軍戰線に出動

［illegible］

五十餘隻の新船を四ケ年間に建造　一億餘萬圓の補助金

【東京二十九日發本社特電】遞信省は國策の一に海運國策を加へて我國船舶の大擴張を行ひ世界の海の覇權を日本に收めやうと意氣込んでゐる、この爲に遞信省は從來の新船建造に他船舶を解體すると云ふ原則を捨てどしどし新船を造らせる方針をとり、明年度から四ケ年計畫で總額一億六百萬圓の造船補助金を計上し四年後には秩父丸より更に一萬噸餘大きい一萬六千噸の大優秀客船を二隻、一萬噸級優秀客船廿隻、七千五百噸級優秀貨物船三十隻、計五十餘隻の新船を建造する事となつた、而して一萬六千噸の優秀客船は既に郵船會社で作る計畫を立て目下遞信省と打合せ中であるが速力二十四節でサンフランシスコ航路に就航せしめる事に決してゐるが、昭和十五年のオリムピツク大會までには竣功せしめると云ふ意氣込である、一萬噸級客船二十隻は速力何れも十九節以上で歐洲、東アフリカ、南米、シヤトル航路等に就航する事となるのでこの四ケ年計畫が完成の曉には現在の對外命令航路船八十餘隻、自由定期航路船百五十隻に加へて五十餘隻の優秀船が一齊に日本から［illegible］

伊國首相が獨逸總統を訪問　中歐ブロックの結成企圖か

【ベルリン二十八日發同盟】ベルリン外交界ではムツソリニ伊首相は來月飛行機でベルヒスガーデンを訪ひヒツトラー獨總統と會見する旨［illegible］との噂が流布され多大の注目を惹いてゐる、右は千九百三十三年ヒツトラー總統がヴエネチアにムソリニ首相を訪問したのに對する答禮を兼ねて［illegible］

邪教撲滅を期す　大本教事件　司法部態度強硬

【東京二十九日發】［illegible］

邦品の輸出杜絶　北支税關吏の暴狀募る

【天津二十九日發同盟】國民政府より派遣された北支税關吏の［illegible］

緬甸代表の選任　印度は應ぜず　日印會商は進行遲々

【東京二十九日發】日印會商は［illegible］

上海で緊急會議　川越大使が歸滬して

【上海二十九日發同盟】川越新大使は二十九日午前十時三十分歸滬したが、午後一時より大使官邸に寺崎陸軍、佐藤海軍武官を招致し成都事件に關する三省出先官憲の緊急會議を開き本省に對し［illegible］することに決定した

日ソ交涉　再開さる　三十一日から

【東京二十九日發】日ソ漁業交渉はソ聯極東部長カズロフスキー氏の病氣で行惱みとなつてゐたが同氏の病氣も全快したので三十一日より酒匂代理大使との間に交渉が再開される事となつた［illegible］

教務教育費增加

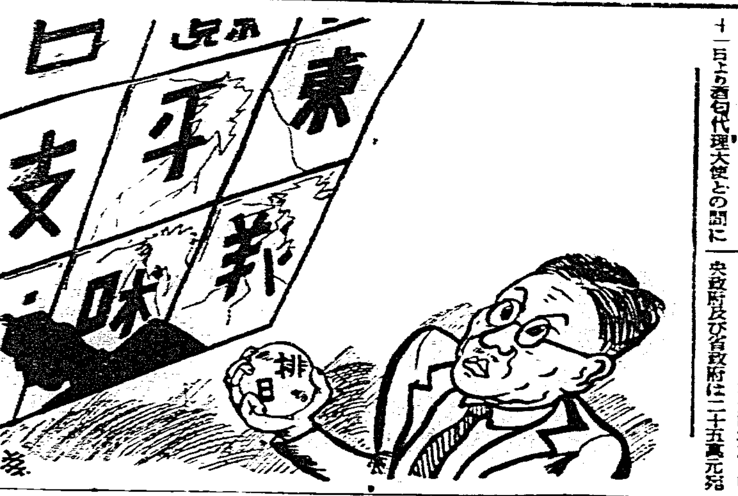
【福州特電自發】［illegible］

關稅檢私委員會設置　密輸取締のため

【福州特電自發】［illegible］

保甲制度完成

【福州特電自發】［illegible］



歡迎される密硝子

豫備役編入　陸軍將校二百五十五名

【東京二十九日發】陸軍省發表、去る一日付待命仰付られたる將校同相當官は何れも二十九日豫備役仰付られたり、右に依り豫備役に編入された將校は二百五十五名で其内主なるもの左の如し

［illegible］

小濱内務局長　陸軍［illegible］視察

［illegible］

督府辭令

［illegible］

彰化臨時市會　召集を延期

［illegible］

船車發著時間表　讀者に無代配布

九月分の船車發著時間表を三十日付本紙附録として一般讀者に無代配布した

古金銀・寶石・各種工藝品　臺北京町二丁目角　荒井商店

溫泉旅館　新築　溫泉旅館　みゝ

ダイヤモンド印　帆布　綿　天幕　テント

今秋流行の　本セル・英ネル　秩父銘仙夜具地　お單衣向の　小紋・御召・小倉御召　新柄豐富に　荷著致しました　臺北市本町　福田呉服店　電話（一〇五四番）

貿易統制は組合で統制せよ(下)

全國商工會議所の意見

横濱商工會議所意見

(一)貿易統制に關する行政機關の整備

一、内閣に有力なる貿易審議機關を設置し徒に貿易國策を確立すること

二、貿易に關聯する對内行政事務を統轄する機關を設くること

三、外務省通商局を擴大し、諸國に關する對外交渉其他海外に於ける貿易行政事務を統括管掌せしめること

(二)我對外貿易の趨勢に鑑み、統制の強化は已むを得ざる成行たるのみならず、統制の範圍も亦單なる輸出貿易にのみ限局するを許さず、輸入貿易、貿易關係生産業にまでこれを及ぼす必要ありと思料せられ仍て

一、輸出組合法を改正すること

(イ)輸出組合法を改正し工業組合と統制組合との併立を認め、後者に對し統制の趣旨を明確ならしめ、同時にその統制力を強化し、輸出統制に關する事項を自治的に處理せしめること

(ロ)主務大臣の定むる貿易統制を行ふ輸出組合を輸出統制組合とし、統制の實行を確保するため加入を強制すること

(ハ)現在の輸出組合は原則として統制組合たらしめること、但し組合が營利事業を經營するため統制を併せ行ふに適せざるものに在つては主務大臣は別に輸出組合の設立を命ずること

(ニ)第一次統制は組合、第二次統制は政府これを行ふ方針の下に政府は組合の自治統制を指導監督するを法則とするも統制上の必要に應じ積極的に指揮命令する權能を保有すること

(ホ)組合の自治的規制を適切有效ならしめると共に、政府もまた統制違反に對し有力なる制裁權を行使し得ること

二、輸入組合法を制定すること

(イ)輸入品に關し關係輸入業者及びこれに準ずる業者を以て商品別(單數又は複數)に依る輸入組合を組織せしめること、各輸入組合を網羅する全國的總括組合を組織せしめること

(ロ)輸入組合は輸出入貿易に於ける外國の關税上、又は本邦に於ける原料政策の實施上、輸入品に對し統制を行ふ必要ある場合に於て、當業者をして自治的措置を爲さしむるを目的とすること

(ハ)上掲輸出組合のロ、ニ、ホに準ずること

三、輸出組合聯合會との統制上の連絡協調に關し適當に規定すること

四、重要産業統制法及び工業組合法を改正すること

(イ)輸出入貿易の調整又は本法に於ける輸入原料對策の實施上重要産業に對し統制を加ふる必要ある場合に於て先づ關係業者の協定に依り自治的措置を講ぜしめ、政府これを指揮監督すること

(ロ)同様の場合に於て、工業組合に於ても自治統制を行ひ、大體上掲輸出組合の各號に準じこれを強化すること

五、貿易統制は内地外地を通じ全國一様に實施しその徹底を期すること

六、統制に伴ふ利害の相剋を調整すると共に、その實施を圓滑ならしめるため組合法等に於てつとめて生産と貿易の分野を劃し兩者の滯溜紛糾を避くること

七、今後統制の強化に應じ、統制の原則規定並に各組合等に共通する規定を一括し貿易統制法を制定すること

世界的の發明

壓縮ガスにより花の香を抽出

中央研究所で工業試驗開始

—加福博士の手許で成る—

中央研究所工業部の加福博士の手許で發明された壓縮ガスによる香料抽出法は世界的の發明といふべく要で之が工業試驗を實施する爲八千九百圓餘の費用を投じ試驗設備の準備を急いでみたが最近漸く出來上つたのでつひ二、三日前から試驗製造を開始した、之に關し同部市川技師の語る所によれば從來の方法は石油エーテルの様な藥品を溶劑として用ふるものであり、その方法は花を此の溶劑の中に浸し花の油を溶劑の中に溶かしその後に於て出來るだけ低温を以つて溶劑のみを抜き取り花の油を殘すやり方である、此の方法によるときは如何に良質の石油エーテルを使つても之が花の油中に殘る可能性多く、それを完全に除去せんとすれば再び加熱の温度を高める必要あり、從つて香料としての品質をそこなふ恐れがある、之等の缺點を除くために考案されたものが加福博士の特許の方法で、之は花香の抽出劑として所謂プロパン瓦斯(天然ガスから採取したもの)を用ふるもので、之は普通の氣温、氣壓のもとに於てはガス状になつてゐるが、少しく壓力を加へると液體になる、此の液體の中に花を浸し花の油を液中にとけ込ませ、然る後壓力を元に戻すとガス體になつて發散し後に花の油だけが殘る、此の場合溶劑を除くためには熱を必要とせず、從つて香料の品質もいためず、花そのままの香が採れる、また發散するガスは再び壓力を加へて別の容器の中に回收貯藏することが出來る、更に此の方法の特徴は壓力のかかつた状態に於て花を浸すのであるから溶劑が比較的早く花の内部に迄浸透し花香が抽出する時間も短縮されるし、また幸なことに花弁の下にある蜜汁に含まれる糖類なども溶けて這入り込む様なことはない、さて中研で使用しつつある花は茉莉、クチナシ、玉蘭、樹蘭等であり、出來れば柑橘の花やレモンの花をも試驗したいとのことである、一月の花の處理量は約六百斤、之より得られる花の油はその千分の二乃至千分の四である、何れにするも本方法によれば從來のそれに比し格段の相違ある花の油を製造することが出來る(寫眞は香料製造試驗室)

舊式糖廍側が督府に陳情

赤糖聯合會の菅理事長代理(臺南州赤糖協會長)大南農拓誠の林木火以下數氏は二十九日殖産局を訪問、舊式糖廍を製糖取締規則の中に包含せしめ以つて他の製糖場と同様な保護を與へられたき旨の陳情を行つた

臺中米價(二十九日)

蓬萊米一二圓一五錢、出來高蓬萊米一七、八七八袋、[illegible]七九六袋(臺中電話)

農村景氣から煙草の賣上好成績

增加率は新竹が筆頭

兩切は實に二割五分增

砂糖、米、茶など主要の農村は近年稀有の好景氣に惠まれ其の購買力の盛んなこと驚く程であるが、農村の景氣がよいために專賣局の煙草の賣行きも逐月記錄破りで專賣當局はホクホクである、本年四月以降八月中旬までの煙草の賣上高は全島各官署を通じて七百二十八萬二千八百二十四圓に上り昨年同期の賣上高六百七十五萬三千六百八十一圓に比し六十二萬九千百二十九圓の賣上增進で九分三厘の增加率を示してゐる、九月中旬までの賣上增進の最も著しいものは前年に比し新竹の一割七分九厘を筆頭に花蓮港の一割二分二厘、臺中の一割二分九厘、臺東の一割一分四厘、臺南の一割一分四厘、高雄の一割二厘等が尤なるものであり其の他は一割以下となつてゐる、新竹州下の賣上增進は茶の景氣が出てゐる外に石油事業、天然瓦斯其他新興工業の勃興に基くものであり東部は例の砂金及び移民村の景氣が立直つたのに基くものであるらしい、而してこれを種類別に見るならば各品種を通じて何れも賣行きの增進を示してゐるが就中兩切(臺灣專賣局製)が全盛を極め口付の增加率一分一厘、刻一厘、葉卷七分五厘に對し兩切は實に二割四分五厘を增加してゐる、いま各種類別にこれを示せば

	本年	前年
口付	二、四七七、[illegible]	二、[illegible]、〇三圓
兩切	二、九六七、八八六	二、三二[illegible]、[illegible]
刻	一、八六六、[illegible]	一、八[illegible]、[illegible]
葉卷	一八、二六八	一[illegible]、〇〇〇

正米市場決算總會

四萬五千圓の剩餘金を擧ぐ

臺灣正米市場組合昭和十年度決算總會は二十九日午後三時半より同市場事務所に於て開催された、[illegible]

法人の産組加入

遂に一萬六千を突破

全國加入率は總數の二割強

[illegible]

爪哇糖の行方

臺灣への轉賣說もある

輸入された爪哇糖の行方については東京精糖の原料引當でなく定期渡品なりと流布されてゐるが、之は市場に於ける賣主から見て相場操縦のある所である、一方臺灣に於ける品不足から臺灣への轉賣說もある、即ちその云ふ所は臺灣の各製糖會社製品は内地市場では砂糖取引所に「T・A・B」を標識にその會社により五錢乃至十錢と格差があるが臺灣では之なき賣有利ではないかと云ふのである、[illegible]五十錢と見て爪哇糖原價が十二圓七十錢とし[illegible]で十六圓二十八錢となり現在賣値では十七圓二十五錢捌みであるから一圓餘利が乘つてゐる譯けであるが格差は入目の點などを考慮すれば臺灣へ入荷の餘地はなからうと見る向が多い

千五百五十噸の爪哇糖輸入

遂に實現す

【神戸郵航空便】南洋郵船バンドン丸にて廿五日爪哇糖五十噸が坪野商店の手で見本輸入される事は既報の通りであるが、同船には爪哇糖千五百五十噸を積んでをり大阪揚以外の一千五百噸は横濱揚となる模様にて中東京振商店へ一千噸、五島商店へ五百噸となつてゐる、爪哇糖買付は現在約八千噸なりと傳へられ居るもその實態は全く不明にて一部にては精々三千噸程度ならんかとも云ひそこに多少の市場への駆引があるやうであるが何れにしても一千五百噸の現物を眼の前に見せられては砂糖市場としては一應[illegible]は免れない所とされてゐる

珊瑚漁業

本年は不況

基隆の珊瑚漁業は本年は前年に比し漁獲が少なく而も値段も安く當業者は聊か期待外れの狀態である、目下珊瑚市が開かれ仲買人が競つてゐるが臺北州水産會の調べに依れば去る二十一日締切までの販賣高は開市以來二十一萬八千百八圓に上つてゐる

糖價軟調

白双も赤糖も安い

[illegible]

重要國策に非難の聲

生産方面に偏し分配問題を無視

[illegible]

本年茶況

好調の秋茶の成績注目さる

[illegible]

麥粉反動安

市價古安も一因

[illegible]

東西南北

[illegible]

青物魚類卸相場

(臺北市中央市場 廿九日)

[illegible]

島内現株相場

[illegible]

島内肥料相場

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

商況(廿九日)

[illegible]

新煙草賣出し

[illegible]

堂島前場先限兩替

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

大連特産前場

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

一市一郡特約店募集 三共商會本店
萬年バンド 流線型
ハギレ 二等品卸 松田正商店
完全ゴム車輪 信友商店
文具と學用品問屋
印刷機械 活字 斷裁機械
珍らしい毛はへ藥
紙ナフキン 中林印刷所
印刷機及斷裁機 岩藤製作所